

期末・勤勉手当の支給状況(令和6年12月期)

12月10日に県職員に支給された期末・勤勉手当の支給状況は次のとおりです。

I 常勤の一般職及び特別職の期末・勤勉手当

1 総支給人員	13,339人 (対前年比 0.3%、46人の増)						
		特別職	知事部局等	病院局	警察	教育委員会	合計
	令和5年	45	2,933	1,164	2,090	7,061	13,293
	令和6年	45	2,966	1,158	2,060	7,110	13,339
	増減	0	33	▲6	▲30	49	46

2 総支給額 約116億9,000万円 (対前年比 ▲3.17% 約3億8,000万円の減)

3 一般職1人当たり平均支給額 814,109円 (平均年齢40歳1月、対前年比 ▲3.7%、30,860円の減)

(注) 平均支給額は、標準者にかかるものです。

◆支給月数

区分	年度	6月期	12月期	年間
一般職 (期末・勤勉手当)	R5	2.170	2.270	4.440
	R6	2.220	2.220	4.440
	増減	0.050	▲0.050	±0
特別職 (期末手当)	R5	1.650	1.750	3.400
	R6	1.700	1.700	3.400
	増減	0.050	▲0.050	±0

(注) 支給月数は、標準者にかかるものです。

※ 昨年の人事委員会勧告に基づく支給月数の平準化により、12月期の配分が減った(年間の支給月数は同じ)ため、総支給額及び平均支給額は昨年12月期に比べ減少しました。
このほか、平均年齢の低下もこれらが減少した要因となっています。

◆特別職の支給状況

(単位:円)

区分	人数	今年度支給額	昨年度支給額	対前年度増減額	備考
知事	1	3,167,525	3,260,687	▲93,162	
副知事	1	2,415,700	2,486,750	▲71,050	
病院事業管理者	1	2,267,800	2,334,500	▲66,700	
教育長	1	1,996,650	2,055,375	▲58,725	
常勤の監査委員	1	1,535,695	1,580,862	▲45,167	
議長	1	2,317,100	2,385,250	▲68,150	
副議長	1	2,095,250	2,156,875	▲61,625	
議員 (議員1人当たり)	38	75,182,500 (1,978,487)	77,393,750	▲2,211,250	

II 会計年度任用職員(非常勤の一般職)の期末・勤勉手当

1 総支給人員 1,610人

2 総支給額 約6億6,000万円

(注1) 支給月数は、上記一般職の期末・勤勉手当と同じ

3 1人当たり平均支給額 408,837円

(注2) 平均支給額は、標準者にかかるものです。